

佐藤 惣之助(さとう そうのすけ)

資 料

色紙帳『海宝集』

色紙『赤城の子守唄』

短冊『高原の 心ありあざみ 白く咲く 惣』

作 者

1890(明治23). 12. 3－1942(昭和17). 5. 15

神奈川県橘樹郡川崎町(川崎市川崎区)生まれ。

初め佐藤紅緑に俳句を学ぶが詩に転じ、大正5年処女詩集『正義の兜』を出版する。大正14年詩誌『詩之家』を創刊する。歌謡曲「赤城の子守歌」などを作詞し、人気作詞家になる。

飯田九一の友人。

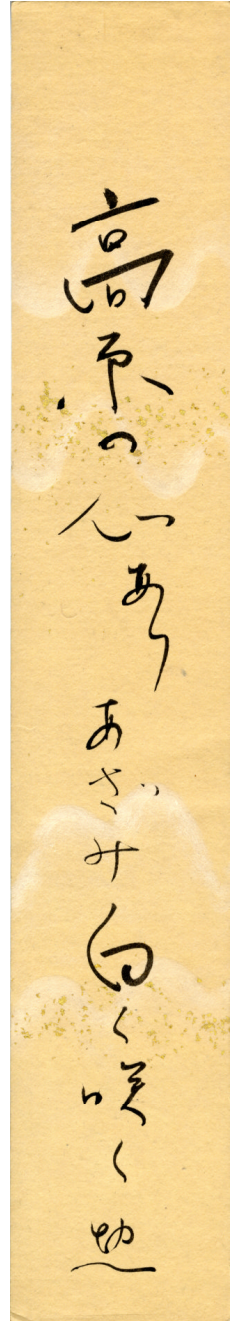
参考文献

『川崎が生んだ詩人佐藤惣之助』(竹内多三郎／編 京浜詩の会 1979 [地域 K91. 21／12(50371244)])

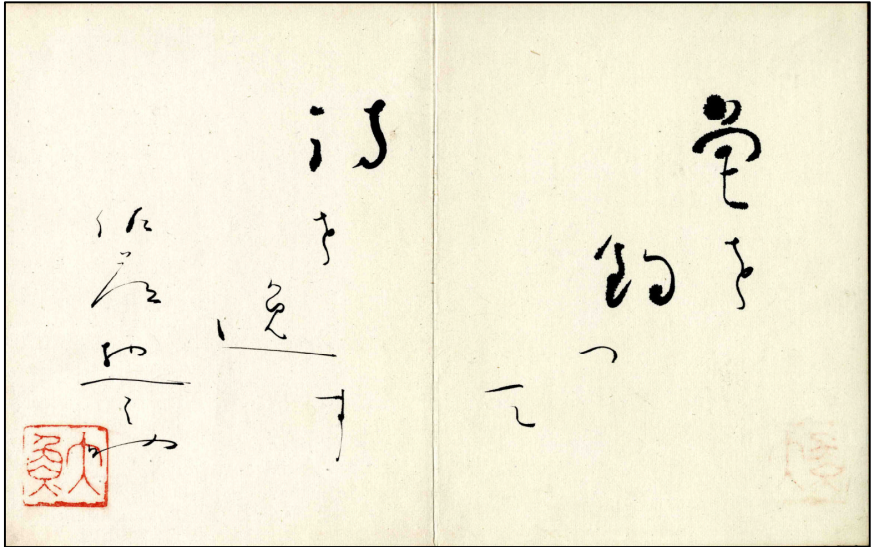
『佐藤惣之助案内 佐藤惣之助掌事典 付録 年譜・著書一覧・参考図書』(藤田三郎／著 詩の家 1974. 5

[地域 K94. 21／65(50440940)])

『佐藤惣之助全集[全3]』(佐藤惣之助／著 桜井書店 1943 [地域 K94. 21／1])



色紙帳 『海宝集』より「魚を釣って詩を逸す」



色紙 『赤城の子守唄』

坊やおとこだ ねんねしな
親がないとて 泣くものか
お月さまさえ ただひとり
泣かずにいるから ねんねしな
赤城の子守唄 佐藤惣之助

